

2026.9.30

船長よりファンド仲間の皆さまへ

代表取締役社長 澤上 龍

おかげさまで、年一度の大型イベント“運用報告会(9/12福岡)”を無事開催できました。記憶に刻まれたのが年次運用報告での次のやりとりです。

「最近のさわかみファンドはベンチマークに負けている。問題ではないか?」との参加者のご質問に対し、弊社の黒島(最高投資責任者)の力強い回答、「私はそうは思わない。長期投資はリズムが重要!」。

直近の1年超、ベンチマークと認識される株価指数が非常に強い状況です。構成の是非は別にして、これだけ強い数字を示されるとパッシブファンドとの比較論が挙がるのも当然でしょう。しかしそもそも、皆さまのさわかみファンドはベンチマークを設けておらず「財産形成のお手伝いをさせていただく」がモットー。セミナーでいただく、「十分に利益が出ていて満足。理念を貫いて」という多くのお声に触れる時、ベンチマーク(目標)はファンド仲間それぞれの心にあることを再認識します。そして、そのお手伝いに尽力することが私たちのミッションだと。ベンチマークだろうと凌駕するのが一番ですが、より重要なのはファンド仲間の皆さまの信頼に応えること。それを肌身で感じられた運用報告会は、さわかみ全社員にとって大成功でした。

今月の航海日誌

取締役最高投資責任者 黒島 光昭

皆さまのさわかみファンドは引き続き慎重な航海を続けています。基準価額は49,000円付近を前後しました。足元の実体経済の家計で気になる数字をご紹介します。マーケットエッセンシャル社のレポートによると、直近の日銀の資金循環統計等から個人の外貨建て資産が新NISA下の2年半(2024年1月～2026年6月)で、およそ98兆円から196兆円へ倍増とのこと。このうち評価益(円安・株高要因)が約59兆円、約39兆円が元本ベースでの外貨建て資産の購入額。ちなみに日本の原油買付額は年間約10兆円ですが、これを上回るペースで新NISA投資によって海外へ資金が流出しています。家計の資産運用行動が円安と長期金利の上昇の要因ともなっていて、企業経営にとっては厳しい局面です。しかし、さわかみファンドはこのような状況でもしっかりと企業価値を向上させ得る企業を厳選し応援投資していますのでご安心ください。9月12日の運用報告会では多数のファンド仲間の皆さまに熱心に聴いていただき誠にありがとうございました。プレゼンでご紹介した「植物眠り症」の研究者をお招きしての対談セミナーを12月に開催しますので、食の安全保障についてご興味のある方はぜひご参加ください。(9月28日)

※さわかみファンドにおけるリスク・手数料については、裏面に記載の「ご留意事項」をご覧ください。

ファンド情報

2026年9月29日現在

顧客数(直販分)

138,692名(直近1か月 -69名)

定期定額購入 契約数

31,194名(全体比22.5%)

定期定額購入サービススケジュール

受付締切日 2026 年
(金額変更・中止) 10月20日(火)

振替日 2026 年
(引落日) 11月2日(月)

約定日 2026 年
(買付日) 11月11日(水)

約定日(買付日)とは…

振替日に引き落とされた金額によって、実際に『さわかみファンド』の買付が行われる日(約定日の基準価額が約定価額となります)

お知らせ

＼2027年春頃、アップデート予定／

さわかみ直販ネットサービス

直 販 ネ ッ ト

UPDATE COMING SOON

現状の資産状況を拝見すると、確実に資産形成が進んでおり、…



ご自身のライフプランに沿った目標設定の明確化が重要です。…

＼特設ページはこちら／

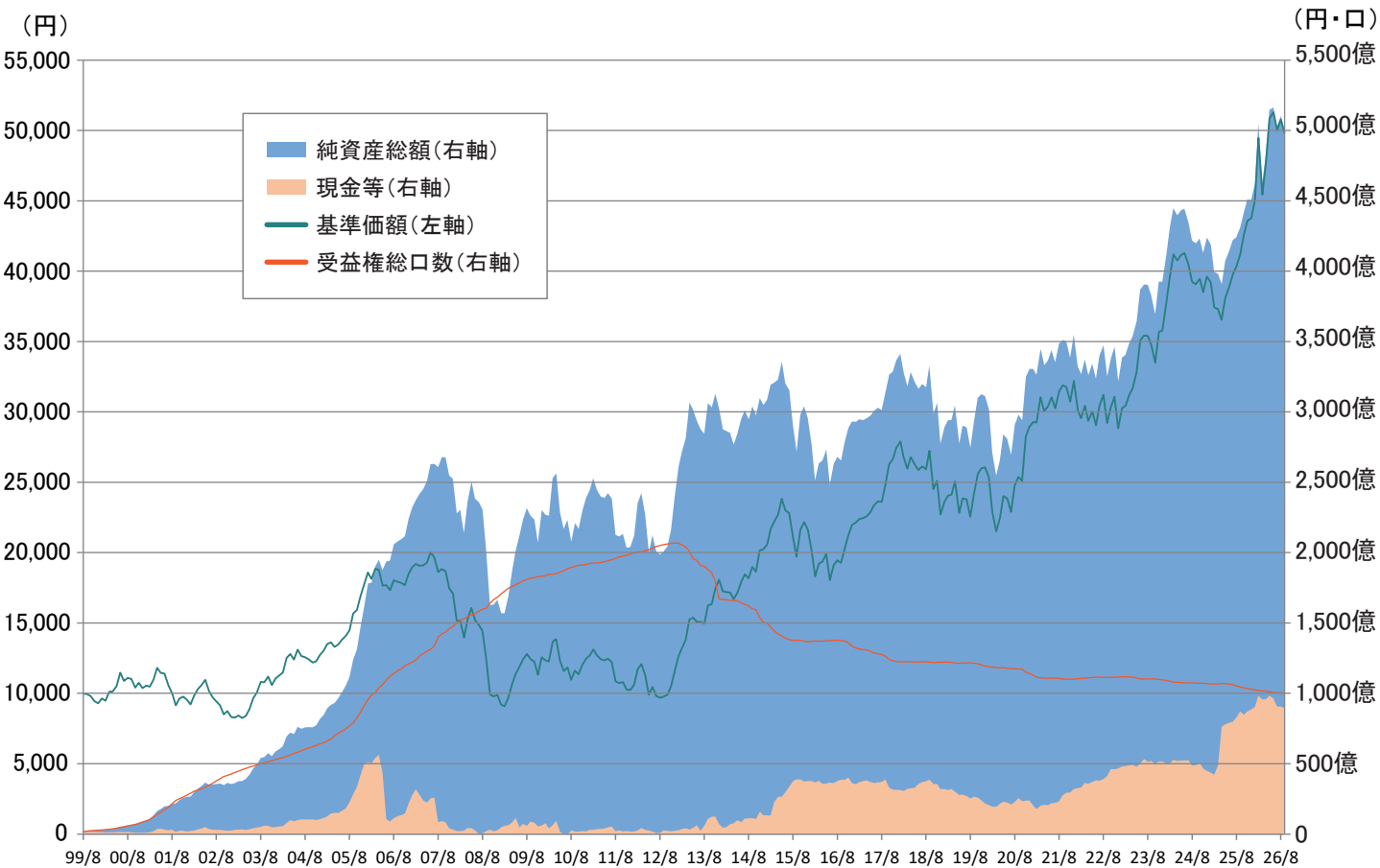
現在、ネットサービスの大幅なアップデートを進めております! 詳細・以降スケジュールは特設ページをご覧ください。



ご不明点は、お気軽にお問合せください。

 ご縁の窓口 **03-6706-4789**

ファンド情報（基準価額・現金等・純資産総額・総口数の推移）



【ご留意事項】

リスク	さわかみファンドは、主に国内外の株式や債券など価値のある有価証券等に投資します。そのため、組入れた有価証券等の価格、外国為替相場等の変動により、当ファンドの基準価額は影響を受けます。これらにより生じた利益および損失は、全て当ファンドの投資者（受益者）の皆さまに帰属することとなります。また、元本および利息の保証はなく、預金保険の対象ではありません。したがって、投資者（受益者）の皆さまの投資された元本は、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。その損失に耐えうる以上に当ファンドに対して投資することはご遠慮ください。投資信託は預貯金とは異なります。					
購入時手数料	ありません。	信託報酬	当ファンドの純資産総額に対して、1.10%（税込・年率）です。		信託財産留保額	ありません。
その他 費用・手数料	当ファンドに組入れる有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、売買委託手数料に対する消費税等相当額、先物取引・オプション取引等に要する費用、一部解約金の支払資金の手当を目的とした借入金の利息は、信託財産中から支弁します。※これらの費用については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができます。			留意事項	投資に当たっては、必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をよくご覧いただき、ご自身で判断してください。「投資信託説明書（交付目論見書）」のご請求は「ご縁の窓口」（TEL:03-6706-4789）までお申込みください。	

■このレポートは、さわかみ投信株式会社が「さわかみファンド」に関する情報提供を目的として作成したものであり、当該投資信託受益権およびその他の有価証券の取得を勧誘するものではありません。また、「金融商品取引法」および「投資信託及び投資法人に関する法律」に基づく開示書類ではありません。■当該投資信託の取得を希望される方は、必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申込みください。■このレポートは、信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また、記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の市場環境等の変動を保証するものではなく、将来予告なしに変更されることがあります。■さわかみグループ各社の提供するサービスや商品について言及する場合がありますが、その販売・勧誘を目的としたものではありません。